

(資料1)

平成26年度雪崩災害防止功労者表彰受賞者

表彰者名	推薦団体	功績概要
特定非営利法人 日本雪崩ネットワーク (神奈川県横浜市)	公益社団法人 日本山岳協会	当団体は、永年にわたり雪崩安全セミナーや、雪上講習会を開催している他、積雪状態の共有システム「雪の掲示板」の開設、雪崩情報誌を創刊するなど、雪崩災害防止思想の普及に貢献された。
独立行政法人 防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター (新潟県長岡市)	公益社団法人 日本雪氷学会	当団体は、平成26年2月の大雪に際し、被災直後から山梨県を中心に現地調査を実施した。県や甲府市などの自治体に対し、雪崩の発生状況や今後の雪崩の危険性、応急対策等について専門的知見から技術的助言を行った。さらにマスコミを通じて地元住民に周知を図るなどした。これらの活動により地域の雪崩災害の防止に貢献された。
独立行政法人 土木研究所 雪崩・地すべり研究センター (新潟県妙高市)	群馬県 埼玉県 山梨県	当団体は、平成26年2月の大雪に際し、被災直後に現地へ入り調査を実施した。山梨県・群馬県・埼玉県、その他関係市町に対し、応急対策や住民の警戒避難のあり方等について専門的知見から技術的助言を行った。これらの活動により地域の雪崩災害防止に貢献された。

◎目的

雪崩による災害防止に関して顕著な功労があり、他の模範として推奨に値すると認められる個人又は団体を表彰し、もって雪崩災害防止に寄与することを目的とする。

◎表彰の対象（雪崩災害防止功労者表彰要領抜粋）

- 雪崩災害の発生に際し、地域住民等の生命又は身体の保護に顕著な成果をあげた場合。（表彰要領第2（1））
- 雪崩防災に関する講演会、研修会、技術指導等を原則として10年以上にわたり開催し、又は雪崩災害に関する記録映画の制作、出版を行うなど、広報活動を積極的に行い、国民の雪崩災害防止思想の普及に顕著な成績又は功績があった場合。（表彰要領第2（2））